

# (もっと)いいレポート を書こう！

2021年6月30日(水) 12:05~13:00

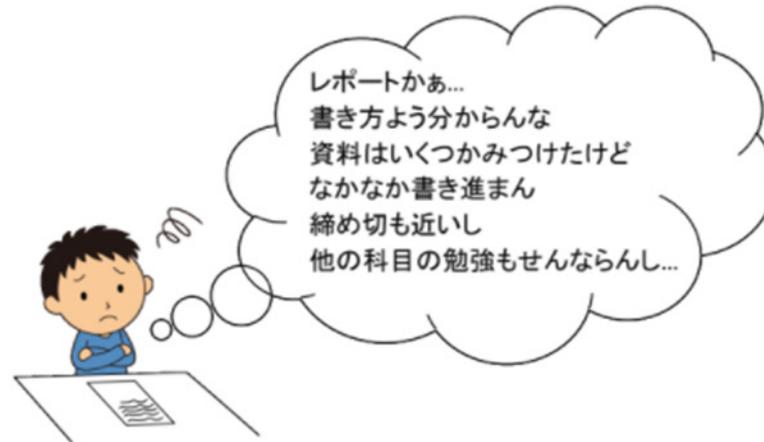
ILAS 課外教育部門

KYOTO UNIVERSITY

京都大学



## レポートを課された学生は...

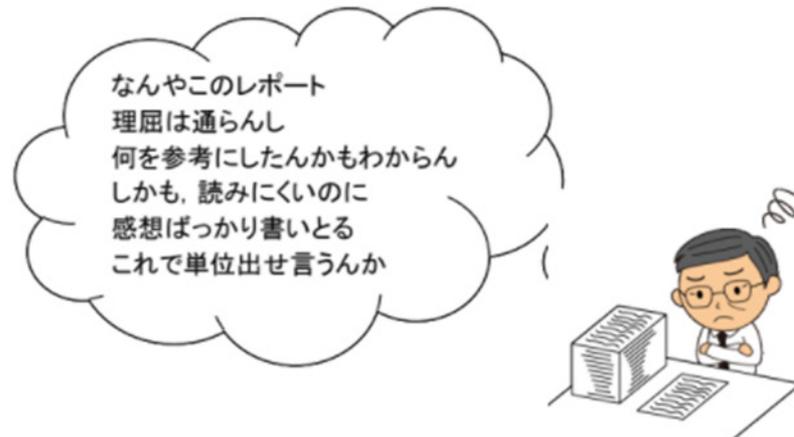


3

京都大学



## レポートを受け取った先生は...



4

京都大学



# セッションの目的：どんなレポートが良いのか考え、気づいてもらう

## 学生

いい成績がとれるレポートを書きたい！

- やり方がわからない。
- 書き方がわからない。
- 何が評価の基準？

## 教員

いいレポートを書いて、卒論・研究につなげてほしい！

- 質の低いレポートに困惑

(cf. 授業内容のまとめ、感想文、首尾一貫してない、根拠がない)

- 成績付け不可
- 基礎的な説明したくない

# このセッションの流れ

## 1 2:05 挨拶と導入

コメンテーター喜多先生/北村先生をご紹介、ご挨拶（モデレーター 吉田）  
趣旨とプロセスの説明/グループ分け

## 1 2:15 グループワーク開始（自己紹介とリーダー決定）

質問1：いいレポートってどんなレポート？

質問2：いいレポートを書くのに、どんな準備が必要

質問3：いいレポートを書くときに注意することは何？

## 1 2:30 回答共有（チャットにアップ）喜多先生・北村先生のコメント

## 1 2:40 最終まとめ議論

質問4：？（5分まとめの討議）

各グループが口頭で発表（1～2分ずつ）

## 1 2:50（55） 総括、Q&A

総括・喜多先生/北村先生

自由質問

## 1 3:00（05） 終了

# 参考資料

- E-Learning 「レポートの書き方」

<https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/bitstream/2433/250143/1/writing.pdf>

- 情報基礎演習 2021

[https://kubar.rd.iimc.kyoto-u.ac.jp/practice\\_basic\\_info\\_2021/](https://kubar.rd.iimc.kyoto-u.ac.jp/practice_basic_info_2021/)

- 京都大学吉田南総合図書館 「初めてのレポート」 2021年4月講習会資料

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/yoshidasouthlib/guidance/index.html>

- 京都大学図書館機構の講座「初めての論文検索」

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1390745>

# みんなで討論会

## 質問1：いいレポートってどんなレポート？

ロジック、構成、

自分の考え/参考情報の区別が明確、

段落分け、結論を先に、

客観的な根拠をつけて自分の考えを述べる。

- フィードバックがない。もっと
- 時間をかける→文章・言葉がボロボロ

守破離（型から入る）

文・理の共通点、1文3行以内、1段落5行 →読みやすさ

短すぎる段落：材料（内容）が不足

長すぎる段落：整理不足

手法：長めのもの→まとめていく（逆もあり）

機械を駆使する（使いこなす）

# 質問2：いいレポートを書くのに、 どんな準備が必要

テーマの解釈・なにを入れるかの整理

参考文献を読み始める→モチベーションを上げる。

文献（+理解を深めるため）→整理

文献（+自分の考えを深める）

ルティーン/即時マネージメント

- 締め切りとの付き合い方（最初に難しさの査定→スケジュールリング）
- 時間管理・効率（タイピングスピード）
- 文献参考 for 内容/情報/書き方
- 情報モニタリング
- 本好きの友人

# 質問3：いいレポートを書くときに注意することは何？

- 書いてからの校閲（不足・重複・冗長）
  - 時間をおいてから読み直す
  - 途中で行き詰まったら、一旦筆をおく（とまることを恐れない）
  - 書けると思うところから書き始める（白紙で残さない）
  - 校正後の見直し
  - チェックリスト(参照/引用・英語・フォーマット・見出し・図式・時制)
  - 友人(同知識レベル)/家族に読んでもらう（ロジック・わからない文章）
- < ≠不正 > 新しい発見
- 問いをリPEAT/自分の解釈を入れる/確認する/期待されているものを見極める
  - 読みやすさ
  - 文体の精査

# いいレポートとは？

- ちゃんと書けてる！（読みやすさ・型・ロジック）——いいレポート
- やるやん、こいつ！（オリジナリティ、視点のユニークさ、努力量）——素晴らしいレポート
- つらい採点している先生を喜ばせる
- 自己満足感(中身・段取り)